

酒田駅前地区第一種市街地再開発事業

施設建築物基本設計（案）の概要に関する意見募集の実施結果について

1 募集期間

平成29年8月22日（火）から平成29年9月20日（水）まで

2 説明会等での質問や要望、パネル展示等での意見書提出件数

意見募集の実施 9回、参加者総数 116人（詳細は下表のとおり）、意見総数 136件

開催日	区 分	参加者数
8月22日	教育委員	5人
8月23日	酒田市議会総務常任委員	9人
8月28日	整備検討委員会	7人
8月30日	図書館協議会	11人
8月31日	酒田市議会議員	28人※1
9月4日～15日	パネル展示	22人※2
9月7日	市民説明会	18人
9月8日	浜田学区育む会	13人
9月20日	駅前4自治会地元説明会	12人
	合 計	116人

※1 28人は総務常任委員の9人を含む

※2 22人は意見書提出件数

酒田駅前地区第一種市街地再開発事業 施設建築物基本設計（案）の概要に関する意見募集の実施結果について

No.	意見・要望・感想	市の回答・考え方
【ライブラリーセンターについて】		
1	・ライブラリーセンターで防音にも十分配慮するとあるが、子どもが小さい場合はかなり騒いだりすることが想定されるが、具体的にどのような対応をするのか。	
2	・小さな子どもの声とか、音についていろいろ出てくると思う。吹き抜けになっている部分から、どう音が反響していくのかということもあるので、十分配慮していただければと思う。	
3	・1階から3階までに分かれている時点で、1階は賑わいのスペースということだと思うので、懸念される音は、ある程度、目をつぶる必要がある。ただし、酔っ払いは論外。	・従来の図書館はしゃべったり音を出したりするのがはばかられ、利用しづらいという声がありました。今回は、発想を変え、多少の会話や人の動きがあるような空間にしていきたいと考えています。もちろん大声を出していいということではありませんので、騒いでいる子どもなどがいた場合は注意するなどのルール作りを今後行っていきます。
4	・観光情報センターが入口入ってすぐのところにあるので、そこでも騒音は出る。それを消すことはできない。耳の遠い高齢者の方等も大きい声は当然出るので、ここは、静寂スペースでないという認識しかないと思う。	・音については、どのように住み分けし、快適な環境を作っていくか今後も検討していきます。 ・静かな空間を求める方には、2階に静寂閲覧室を設けましたので、そのスペースを使っただきたいと思っています。
5	・読み聞かせコーナーは、パーテーションやカーテンを設ける等の対応が必要であるが、赤ちゃんの声はどうしても喧しく聞こえるので、本を読んでいる方にすれば気になるだろう。その場合は、2階や3階へ上がっていただくしか解決しないと考える。	・読み聞かせコーナーについては、子どもが集中できるようにするため、実施設計で仕切りの設置方法などを検討していきたいと思っています。
6	・駅前に図書館を作るわけなので、にぎわいということについては、十分認識するべきと思う。	
7	・今の図書館にも学習室があるが、ガヤガヤした所で勉強したいという人もいる。個人の嗜好に対応するとすると、共存はできないかもしれないが、あちらこちらに好きな場所に自分の居場所を見つけていくということだと考える。	
8	・個室の勉強部屋の整備について、他市の図書館では個室で勉強するため予約することも結構あるとの話を聞いた。あると良いと考えるが整備の予定は。	・個室の整備は予定していません。静かな部屋としては、2階に静寂閲覧席を40席確保しています。 ・勉強したい高校生は必ずしも静寂を求めているものではなく、友達同士で会話をしながら勉強することもあると考えていますので、それぞれの利用スタイルにあった場所を選んでいただきたいと考えています。
9	・静寂閲覧室はあるが、特に高校生あたりが利用する学習室が予定されていないかなと感じた。	・夏休みや試験シーズンにあたっては、3階研修スペースを学習室用として開放していくことも考えて活きたいと思っています。
10	・静寂閲覧室について、ドアはあるのか。防音対策を取るのか。	・ドアを設け、防音に配慮したスペースとする予定です。

酒田駅前地区第一種市街地再開発事業 施設建築物基本設計（案）の概要に関する意見募集の実施結果について

No.	意見・要望・感想	市の回答・考え方
11	<p>・ラーニングcommonsはガヤガヤするところと思うので、隣の静寂閲覧室との間をきちんとする必要がある。設計を見た時に、そういった配慮があまり感じられなかった。</p>	<p>・一般的に大学に設置されるラーニングcommonsについては、通常は指導者がついていますが、今のところそこまでの考えはなく、現時点では高校生などが友達同士で勉強をするようなスペースになるものと考えています。（※ラーニングcommonsとは、情報通信環境が整い自習やグループ学習用の設備が用意されている解放的な空間のこと。）</p> <p>・静寂閲覧室は扉や壁で仕切り、防音に配慮したスペースにする予定です。</p>
12	<p>・2階のラーニングcommonsを使う時は、予約が必要か。</p>	<p>・基本的にはオープンなスペースとして想定していますが、運用については、3階のスペースも合わせ、今後検討していきます。</p>
13	<p>・ラーニングcommonsにはホワイトボードなどがあると、近所の自治会や子ども会の集まりなどにも使えると思う。</p>	<p>・参考意見とさせていただきます。</p>
14	<p>・レファレンスカウンターが奥まったところにあるのは、いかがなものか。</p>	<p>・1階は交流、賑わい、情報発信を中心に考えたフロアであり、レファレンスは専門的で静かな方が合っていると考え、2階に配置をしたものです。（※レファレンスとは、資料提供や情報提示により調べものの手助けをすること。）</p>
15	<p>・レファレンスが2階にある理由は。</p>	<p>・2階はレファレンスに必要とされる参考図書や郷土資料など重要・貴重・高価な資料が多いため、そういう意味からも2階に配置をしたものです。また、このような書籍は利用頻度が少ないという状況もあり、閉架書庫も2階にありますので、開架で対応出来ない場合に素早い対応が可能と考えています。</p> <p>・レファレンスカウンターは、エレベーターや階段も近接しているので、障がい者や高齢者への対応にも配慮した場所と考えています。また、2階出入口BDSの監視のためにもここに職員がいるカウンターが必要と考えています。（※BDSとは、不正な図書の持ち出しを防止する装置のこと。）</p>
16	<p>・レファレンスの位置について、なぜ2階の建物の奥にあるのか。1階の児童カウンターには児童用のレファレンスを設けるのか。</p>	<p>・児童用のレファレンスカウンターについては、1階の児童用貸出カウンターと兼用することを想定しています。また、児童レファレンスだけの専任を設けるのは効率的でないため、兼用カウンターとして、必要に応じてフロアスタッフや事務室スタッフで随時対応したいと考え、例えば、無線などでスタッフがすぐに駆けつける体制なども検討できると思います。</p>
17	<p>・児童図書のところにも、レファレンス機能が必要ではないか。</p>	<p>・夏休みの調べ学習など、特定期間に需要が増えると見込まれる場合は、親子閲覧エリアに特設相談コーナーを作るなどの検討をしていきます。また、3階の研修室などで講座を行うこともできると思います。</p>

酒田駅前地区第一種市街地再開発事業 施設建築物基本設計（案）の概要に関する意見募集の実施結果について

No.	意見・要望・感想	市の回答・考え方
18	<p>・現在は児童図書室が完全分離しているので、非常に良い空間だと思っている。赤ちゃんが泣いても、気兼ねなく利用できることは、大事なところだと思う。今、ブックスタート事業の中で、図書館利用をお薦めするとき、ポイントが高い。赤ちゃんが泣いていても、受け入れられる環境を作っていくことなど、そういった点の配慮は、整理された上での今回の計画なのか。文学コーナーとの間に仕切りが出来れば、気が楽だろうと思う。</p>	<p>・読み聞かせコーナーについては、子どもが集中できるよう、実施設計で仕切りの設置方法を検討していきます。</p> <p>・最近では、全国各地で新しいスタイルの図書館が生まれています。音を立てるのがはばかれる図書館ではなく、いろんな人が思い思いの場所で過ごせるように工夫されています。音についての住み分けは必要ですが、今まで図書館に行ったことがない人も行ってみたいと思えるものになりたいと考えています。</p>
19	<p>・読み聞かせスペースの上に吹抜けがあり、2階のラーニング commons の音が下に響いて子どもが集中出来ないのではないかと。</p>	
20	<p>・読み聞かせコーナーがあるが、間仕切りか、カーテンかで区切れるようなものが必要ではないかと。</p>	
21	<p>・児童関係本近くの入口が駅に面している側だとふいに子どもが飛び出して行ったりした場合、危険なのでは。</p>	<p>・児童図書コーナーから駅側の道路にすぐ出られるという配置にはなっていません。仮に小さい子どもが歩いていた場合でも、出口まで自動ドアを2回通過する必要があることや児童カウンターの前を通ることから、大人が注意できる環境にあります。</p> <p>・保護者の方にはお子様を見守っていただくため、読み聞かせスペースには大人用の席も配置しています。</p>
22	<p>・ボランティアのスペースがあるなど、今までと違って様々な方が関われる空間があるのがよい。学生の意見を聞くなど、幅広く意見を取り入れているのも素晴らしい。</p>	<p>・参考意見とさせていただきます。</p>
23	<p>・ライブラリーセンターを3階建てにした意味や目的は、どういったものか。</p>	<p>・1点目としては、静寂スペースやグループ学習ができるようなスペースをきちんと取りたいという考えで設けたものです。2点目としては、眺望の良いところでゆっくりと読書や学習をしていただきたいという目的で3階にしたものです。また、3階には屋上デッキを整備することで駅舎越しに鳥海山が見えるようになります。いずれにしても多様な空間作りが大事と考えたものです。</p>
24	<p>・ライブラリーセンターが2階から3階に変更になった理由は、個人的には、多くの人から使ってもらうには、使いやすさが重要。縦に面積が広がると使わないのではないかと。</p>	
25	<p>・3階のフリースペースは無料か。10代の若者が自主的に活動をするスペースはどこか。</p>	<p>・3階のフリースペースについては、基本的には無料と考え、図書館の主催事業に使っていきたくて考えています。詳しい運用については今後検討していきます。</p>
26	<p>・3階のデッキということは屋根のない屋外ということか。</p>	<p>・外に出られる場所として屋根は整備する予定です。</p>
27	<p>・鶴岡の赤川花火がマリカの屋上から見られることを教えてもらった。今回の施設の屋上から花火は見えるか。新しい施設が花火観覧のスポットになるとよい。周辺住民や会場までいくのが大変な人に、駐車場の屋上など無料で開放されるとよい。</p>	<p>・今回の施設では、一般の人が花火を見られる建物としてはホテルしかありませんので、屋上が開放できるかと今後検討していきます。</p> <p>・駐車場の屋上は周辺建物があるため、酒田花火ショーは見えないものと思われます。</p>

酒田駅前地区第一種市街地再開発事業 施設建築物基本設計（案）の概要に関する意見募集の実施結果について

No.	意見・要望・感想	市の回答・考え方
28	<p>・ブック&カフェバーの営業時間がライブラリーセンターと一緒にではせっかくの良い場所がもったいないと思う。</p>	<p>・ブック&カフェバーは、ライブラリーセンター内にありますので、運営時間はライブラリーセンターと一緒に9時から21時までを予定しています。なお、オープン後の状況などを見ながら柔軟に対応をしていきたいと考えています。</p>
29	<p>・アルコールの提供は、本当に必要なのか。外で営業しているところがあるので、何も同じ建屋の中にお酒を提供する場所は不要でないか。何か大きな理由があって、お酒が必要だということなのか。お酒を飲むと声がどうしても大きくなる。個人がお酒を飲みながらという想定は間違いで、観光情報センターに隣接する場所なので複数になる。最近、武蔵野プレイスに行く機会があったが、利用者の声のところにやはりカフェの音がうるさいという意見があった。カフェですらそうなので、そこでアルコール提供されたら、どうなんだろう。酔っ払いの姿を勉強している高校生にも見せることになる。それよりも、駅前にチャレンジショップみたいな形で、ちょっとしたバーを出せば良いのではないか。何か制約を設けるのか。一杯までしか提供しないとか。</p>	<p>・軽くアルコールを飲む雰囲気という声も少なからずあったため、従来にない新しいスタイルの図書館、まちづくりに資する駅前のにぎわい・交流づくりにも資する図書館を目指していることから、そういった要素を取り入れていきたいと考えたものです。</p> <p>・この場所については、お酒を大量に飲んで騒ぐ場所とは考えていません。当然、利用者の方より雰囲気を分かってもらい、お酒を嗜む程度の場所として、何とか共存していけるようにしていきたいと考えていますが、運用等については、今後検討していきます。</p>
30	<p>・図書館にカフェ&バーをつくるとのことですが、図書館でアルコールを出す必要があるのでしょうか。</p>	<p>・武蔵野プレイス（東京都武蔵野市の図書館）でもお酒を出していますが、実態を伺うと宴会的な形でやっている訳ではなく、それほど回りから苦情はないと聞いています。</p>
31	<p>・お酒の提供については、少し引っかかるところがある。もし、提供していくのであれば、提供の仕方の配慮、ルールが必要になってくると思う。例えば、お酒を提供するエリアを区切るとか。静かに本を読んでいるのであれば良いが、なかなかそんな方々ばかりではないだろうし。</p>	
32	<p>・カフェがあると高校生は行きたがる。図書館に足を運びきっかけになると思う。</p>	
33	<p>・首都圏には「BUNDANコーヒー&ビア」（日本近代文学館内）というような店があり、村上春樹の作品に出てくる朝食が食べられるなどしているところがある。参考になるのではないか。</p>	<p>・参考意見とさせていただきます。</p>
34	<p>・ブック&カフェについて、書籍の販売はするのか。</p>	<p>・書籍販売は現時点では考えていません。</p>

酒田駅前地区第一種市街地再開発事業 施設建築物基本設計（案）の概要に関する意見募集の実施結果について

No.	意見・要望・感想	市の回答・考え方
35	・カフェの匂いなどどのように処理するか。本はどこまで持ち込み可能か。	<p>・匂いについては、カフェでどのような料理を出すかはまだ決まっていますが、換気扇やダクトを設けるなどして配慮していく予定です。</p> <p>・カフェへの本の持ち込みについては、ライブラリーセンター内なので可能と考えています。</p>
36	・飲み物を持っていけるのは、ブック&カフェのみか。それとも図書館の全館か。	<p>・水分補給の必要性や自宅での読書と考えると、施設内での飲み物を禁止する理由はないと思っており、蓋付きの飲み物であれば、全館可能にしたいと考えています。詳細は今後検討していきます。</p> <p>・汚れの弁償については、現在の図書館でも起こっている問題です。飲み物を許可したからとか、図書館の中だけで起こる問題ではなく、貸し出しを受け、自宅に戻ってから汚すことも多くあります。その場合は、同じ本があるかや本の使用頻度等から判断していますが、著しい悪意を持って汚した時以外は弁償してもらうことは少ない状況です。</p>
37	・飲み物の持参を許可すれば、本が汚れたりすることが考えられるが、弁償などの対応はどうするのか。	<p>・現在の中央図書館の跡地利用策は未だ決定していませんが、柔軟な発想を行い、より市民のための施設になるようにしていきたいと思えます。</p>
38	・レストランやカフェを充実させてください。親子読み聞かせ場所は大変すてきな案だと思います。早くできるのが待ち遠しい。古い図書館はどうなるんですか。	<p>・現在の中央図書館の跡地利用策は未だ決定していませんが、柔軟な発想を行い、より市民のための施設になるようにしていきたいと思えます。</p>
39	・このような多くの方が利用する施設では、長い時間滞在する上で重要になるのがトイレだと思う。綺麗だと言う事とトイレの数が十分充足しているということが大事で、そういう環境を整えていただきたい。	<p>・施設の用途と規模を考慮した適正な数のトイレを設置できるようにしていきます。</p>
40	・2階に身障者トイレはあるか。	<p>・計画平面図にありませんので、配置について見直しを図っていきます。</p>
41	<p>・1階から2階への動線についてメイン動線をロビー側と考えているのか。</p> <p>・駅側の階段の幅が狭いと感じられる。2階の吹抜け周りの通路が一人一人分の通路幅しかないように感じられる。吹抜けを多くして都会的に見せるのも良いが、利用者の使いやすさを犠牲にしてはならない。</p>	<p>・自家用車で来館する利用者や、広場を介して他の施設と往來する利用者が多いと考えていますので、ロビー側がメイン動線になるものと考えています。</p> <p>・階段や通路については、余裕をもってすれ違いができるような幅員を設けたいと考えていますので、狭い通路については、見直しを図っていきます。</p>
42	・BDSゲートについて、ホテル側には設置されているのか。	<p>・BDSについては、1階はホテルロビー側1つ、駅側の入り口に1つ、2階はバンケット側に1つ設置しています。（※BDSとは、不正な図書の持ち出しを防止する装置のこと。）</p>
43	<p>・雑誌のキリトリが問題になっており、事務室や職員のいる前に雑誌を置くようにしている形が増えてきている中で今回の場所は遠いように思う。本を持って行かないようにするセキュリティはしっかりしているようであるが、そういうセキュリティはどのような形なのか。土間空間があって、遮断するものが多いようであるが、どのような考えで構想されたのか。</p>	<p>・盗難防止については、貸し出し処理をしていない図書を持ち出した場合は、出入口にあるBDS装置により警告音が鳴るようになっていきます。</p> <p>・キリトリ対策は、防犯カメラなどにより監視をしていくしかありません。また、カウンターに座っている職員と館内を回遊している職員がいますので、不快な印象を与えないようにしながらも監視をすることになります。県内図書館関係者の会合でこの問題が取り上げられたときは、最終的に防ぐことはできないので、マナーを守るという周知を図ることと、職員が館内を回りながら監視することが対策として出されています。</p>

酒田駅前地区第一種市街地再開発事業 施設建築物基本設計（案）の概要に関する意見募集の実施結果について

No.	意見・要望・感想	市の回答・考え方
44	・学校図書館との連携について、具体的に考えはあるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・「調べ学習」としては、夏休みの課題に取り組むなど図書館のイベントという形で連携しています。 ・具体的な連携については、小学校長会、中学校長会等と相談しながら取り組んでいきたいと思ひます。
45	・今の市立図書館は、事務室が狭い。働くスタッフやボランティアの居場所などについて、どのように考えているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・今の図書館事務室は3階にあり、1階のカウンターと離れていますが、新しい施設では事務室とカウンターを近くにして機能的にしたいと考えています。スペースについては現在の図書館職員も入り検討を進めています。
46	<ul style="list-style-type: none"> ・拡大読書機の配備は、大変喜ばしい。障害者差別解消法が施行され、視覚障がいの方の本を読む権利であるとか、それらをどう保障していくのか。弱視の方であれば、拡大読書機で対応できるのかもしれないが、点字での対応であるとか、音声であるとか、本に書かれている情報を入手する機会をどう設定していくのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者の方からも、利用していただく施設づくりが必要と考えています。現在、電子図書の導入も検討しており、読み上げ機能もあるということで検討課題としています。出来るだけ多くの方に使っていただくよう取り組んでいきたいと考えています。 ・点字図書や音声図書（デージー）は、現在、山形市内にある点字図書館（県社会福祉協議会運営）で、県内の障がい者向けに対応しています。点字図書については、昨年度の障がい者団体との意見交換の際、ニーズがほとんどないとのことでした。ほとんどのニーズが音声図書で、必要な場合は、無料で自宅へ郵送する仕組みになっています。実際、点字図書は、ボリュームが厚く場所の問題や、すぐ点字が磨り減ってしまうなどの欠点もあります。いずれにしても、点字図書や音声図書は特殊な図書であり、市単独で充実させることは難しいため、点字図書館と連携し、利用者対応をしていくことが現実的と考えています。電子書籍の導入については、蔵書計画と合わせて今後検討していきます。
47	・2階に上がる階段があったが、車椅子対応はできているか。赤ちゃんを抱っこしたお母さんや高齢者含め、弱者への対応はどうなっているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・車椅子利用者やベビーカーを利用する保護者については、自家用車での来館が多いと考え、駐車場に近いロビー側にエレベーターを設置しています。また、施設内はバリアフリーとし、授乳室や児童トイレなど多様な利用状況に対応できるような整備をしていきます。
48	・マイクロフィルムと電子ブックの閲覧場所はどこか。	<ul style="list-style-type: none"> ・マイクロフィルムについては、利用が限られているので光丘文庫に置きます。また、フィルムは劣化するので電子化をしていきたいと考えています。 ・電子ブックの導入については検討中です。見ることの出来る期間の設定や、館内閲覧については、タブレットの貸出を想定しています。 ・電子ブックの閲覧場所は特定していません。インターネット経由で家でも見ることができるようになりたいと考えています。
49	<ul style="list-style-type: none"> ・書架について、人の頭が出るくらいがいいと思うが、180cmであれば我慢の範囲と思う。当初の案よりは低くなり、しかも2階建てから3階建てになり少し余裕のある建物になったものと思う。もう少しゆったり排架できればと思う。他の図書館が一番下の棚は使いにくいので空いていた。そういうことも想定していかなければいけないと思う。伊万里や唐津の図書館は書架が低く、私の背でも障害物が無く見渡せるのは良かった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・参考意見とさせていただきます。

酒田駅前地区第一種市街地再開発事業 施設建築物基本設計（案）の概要に関する意見募集の実施結果について

No.	意見・要望・感想	市の回答・考え方
50	・雑誌コーナーが縁側スペースの外に出ているのはなぜか。新聞は雑誌に含むか。	・新聞については、縁側スペースの内側に置く予定をしています。 ・雑誌コーナーを縁側スペースの外側にした理由は、カフェとの相性がよいことや目的なく立ち寄ってみようという方、友人との待ち合わせなど気軽に利用して欲しいということで配置したもので、絶対にここで見て欲しいということではありません。自分の居場所を探して自由に閲覧が可能と考えています。
51	・コミュニケーションポートの料金設定はどうなっているのか。	・図書館法に基づく部分については無料です。ただし、カードの再発行やコピーなどは有料となります。会議室については、今後検討していきますが、図書に関するものは無料で、それ以外の貸し部屋として会議などに使う場合は有料になるものと考えています。 ・広場の料金は今後検討していきます。通常の利用や地域活動の一環であれば無料と考えていますが、一企業の営利目的などの利用については、利用料を設定する必要があると考えています。
52	・今後の光丘文庫の扱いをどのように考えているか。企画展示をするとのことだが、貴重なものを明るいところに展示してよいのか。	・光丘文庫は、現在中町庁舎に収蔵しており、利活用のため改修する方向で検討しています。貴重資料の紹介については、デジタル化した内容を紹介したりすることで光丘文庫への誘導することを考えています。
53	・光丘文庫の収蔵品はこちらにもってくるのか。	・光丘文庫は、現在中町庁舎に収蔵しています。光丘文庫の資料は冊数が多く、また貴重な本もあるため、ライブラリーセンターにすべての資料を保管することができませんので、資料の一部を展示するなどして、相互の連携を図りたいと考えています。
54	・作品等の展示ということを考えた場合、だいぶクリアな空間が多いので、対応が可能なかどうか検討をお願いしたい。	・企画コーナーにおいて、展示ができるような運用を検討していきたいと思います。
55	・今後人口が減っていく中で、駅の利用自体が減っていく。駅利用者だけでなく、それ以外から人を呼び込むような魅力的な企画が必要である。各地域のコミュニティセンターでやっているような企画をここに集めるなど、発想を変えると活気ある場になるのではないのか。	・駅利用者だけではなく、他からも来ていただけるような魅力的な企画は重要ですので充実していきたいと考えています。また、美術館との連携や子育て支援などの地域課題、観光情報発信、コンサート等、様々な事例を参考にしながら図書館の魅力をアップしていきたいと考えています。
56	・酒田モシエノ大学など、今も若い人が集まっている企画を参考にするとよいのではないのか。本好きの若者に人気のある作家の講演を開館企画でやるなど、今から日程調整してはどうか。	・参考意見とさせていただきます。
57	・ぎふメディアコスモスで10代20代の利用者が増えたのは、建物だけではなくスタッフの工夫がすごくあった。箱を作って終わりではなく、選書やスタッフなどソフトについて先進事例を取り入れるなどして欲しい。	・良い図書館を作っていくには人が一番大事ですので、ボランティアや職員などの人材を育てていく必要があると考えています。
58	・図書館に自動返却機ができるとあるが、職員数はどうなっていくのか。	・運営面については現在検討中です。導入する設備によって職員数も変わってきます。詳しくは、今後検討していきます。

酒田駅前地区第一種市街地再開発事業 施設建築物基本設計（案）の概要に関する意見募集の実施結果について

No.	意見・要望・感想	市の回答・考え方
59	<p>・展望デッキから中町方面は見えるか。酒田大火のエリアはここでどのように復興したか分かるとよい。酒田ならではのものである。若いころに観光の仕事をしていてよく聞かれていた。観光情報センターなどにも情報がなく、旧白崎医院にあるパネル展示しかない。観光情報センターに情報を展示して欲しい。また、参考図書をまとめて常設展示して欲しい。大火の後、復興に向けてがんばった人達があり、それを継承して行くことが大事であると思う。</p>	<p>・展望デッキは鳥海山側の眺望を意識した作りを考えており、中町方面は立体駐車場があるため、見ることはできません。</p> <p>・酒田大火については、デジタルサイネージ（大型表示画面）で映像などの情報展示は可能と思います。酒田の歴史の紹介ということで、郷土資料の収集を図りながら、展示のあり方について検討していきます。</p>
60	<p>・親子閲覧エリアやラーニングcommonsとか、それぞれ役割があるが、実際、ここはこういうふうにするのですよと、あらかじめ明示した形で利用していたのか。そうではなく、今はこのような形で場所を決めてはいるが、運用の中で今後決まっていくということになるのか。</p>	<p>・利用のことを考えるとあまり混在するよりは、住み分けした方がよいと考えていますので、あらかじめ明示していく形になると思います。一方で、自由な使い方が想定されるようなスペースは、比較的縛られない使い方ができる場所として運用していくことになると考えています。</p>
61	<p>・色々な人に使ってほしいとなると、休憩がてら来る人もいると思うし、中には寝る人もいると思う。そのような利用方法でも良いのか。</p>	<p>・新しい図書館は、来てもらって、くつろいでほしいと思っています。そのため、なんでも禁止事項にするようなことはしたくないと考えています。ただし、他の利用者に迷惑をかけるようなエチケットの部分は注意していきたいと思っています。</p>
62	<p>・市外から、ここに行ってみたい、そこで時間を過ごしてみたいと思わせる仕掛けをどのように展開するかが、今後大きなポイントになる。</p>	<p>・企画展示などを充実させるなど行ってみたいと思ってもらえるような仕掛けを今後検討していきます。</p>
63	<p>・こういったことができる施設なんだという情報発信や、できあがったあとのモニタリングなどチェックする体制を今後考えていかなければならない。運営する人だけでなく、外部の意見を入れながらやっていった方がよいと思う。</p>	<p>・市だけではなく、利用される市民の方も関われるような運営形態について、今後検討していきたいと思ます。</p>
64	<p>・議会の傍聴ができる場所はあるか。市役所まで行けない人のために見る場所が欲しい。</p>	<p>・パソコンコーナーでインターネット閲覧により見ることはできます。市役所の1階のように、特定の場所で常時映像を流すことは、今後の需要を踏まえて検討していきたいと考えます。</p>
65	<p>・ライブラリーセンターの名称について、より親しみやすい愛称を募集した方が良いのではないかと。東根市のまなびやテラスや米沢市のナセバのような愛称が、必要では。</p>	<p>・参考意見とさせていただきます。</p>
66	<p>・光の湊と記載されているが、資料の名称なのか、コミュニケーションポートの正式名称なのか。</p>	<p>・事業者提案時のコンセプトが光の湊です。その後、事業推進にあたり、西松建設(株)と酒田市が50%ずつ出資する事業施行会社を立ち上げ、その会社名が光の湊(株)となっています。酒田コミュニケーションポートの名称については、未だ仮称ですので、詳しくは今後検討していきます。</p>

酒田駅前地区第一種市街地再開発事業 施設建築物基本設計（案）の概要に関する意見募集の実施結果について

No.	意見・要望・感想	市の回答・考え方
【観光情報センターについて】		
67	・酒田の観光情報について映像など流す予定があるか。	・デジタルサイネージ（大型画面）などで酒田の映像や観光情報の掲示を予定しています。
68	・酒田駅内の観光案内所は、どうなるのか。	・現在の酒田駅観光案内所は、事務室や窓口が小さいなどの課題があり、今回の整備に合わせて機能移転することとしています。その上で、今回、ライブラリーセンターと観光情報センターが併設する形になりますので、お互いに相乗効果が図られるような取り組みを今後検討していきたいと思います。
69	・観光情報センターの機能は、観光客等への情報発信という意味で大変大事である。市民にとっても、酒田を知るという意味で貴重な場になると思う。市民としての誇りを育成したり、酒田を語るための指導、情報機能ということを果たしていくことを期待する。今後、小中高校生が、学校において、酒田のことを調べて発信していくということもあると思う。そういった発信の場として設定していくことで、図書館をより身近に感じ、来館する機会が増えるのではと、そういった点での検討をお願いしたい。	・参考意見とさせていただきます。
【駐車場について】		
70	・暫定駐車場の放置自動車の処理について	・連絡の取れない人もいますので法的な対応を含め検討していきます。
71	・閲覧席が425席に対して駐車場は200台で足りるのか。	・駐車場の台数は266台を計画しています。この台数にはマンション居住者も入るので、公共施設分としては実質210台程度となります。台数については、現在の図書館利用者数と暫定駐車場の利用状況を踏まえて算定しています。
72	・酒田市民は車で来るしかないような状況のため、図書館利用者から駐車料金をとらない様にして欲しい。	・駐車場スペースをこれ以上増やすことはできないので、公共交通を使いやすいようにするなどの検討もしていきたいと思います。
73	・駐車場の料金設定はどう考えているか。	・駅前ということで電車通学の高校生などもたくさん来ることを想定し、席は多めに配置したものです。 ・駐車場は24時間運営で考えています。駐車料金については、すべて無料にしてしまうと暫定駐車場のよう に放置車両が出てきてしまいますので、2時間無料などの一定のルールが必要と考えており、その後は費用負担を求めるとも考えています。
74	・人気が出てくると、車利用が増えると思う。近所の道路に迷惑にならないように対策をお願いしたい。	・ホテル事業者は敷地外に駐車場を準備する予定と聞いています。
75	・高校生の通学形態を見ていると、駅利用よりも保護者の通勤に合わせて車で来ている実態がある。送り迎えの車の停車場について工夫できるとよい。	・保護者の送り迎えの対応については、今後の課題として検討していきたいと思います。

酒田駅前地区第一種市街地再開発事業 施設建築物基本設計（案）の概要に関する意見募集の実施結果について

No.	意見・要望・感想	市の回答・考え方
76	<p>・ホテル棟3階と駐車場棟の3か4階部分をバンケットを通してアプローチ（歩道）を是非設けてほしい。そうすることでホテルの利用のお客様は駐車場の高い場所を使っただくことで他の利用者及びマンション住人の駐車スペースを下層にすることができるため利用しやすくなると思う。</p>	<p>・今回は施設建築物の間に道路が無いので、各施設の入口もすべて1階に配置し、歩行者動線には庇を設けて雨天時も地上で移動できるようにしています。</p> <p>・上空通路で施設間が繋がることのメリットは理解していますが、上空通路を作るには建物を設計案より強固なものにしなければならないことやホテルのセキュリティ対策も必要になるため、実施は見送ったところです。</p> <p>・駐車場の利用については、案内表示を行いマンションと施設利用者の利用区別がつくようにしたいと考えています。また、ホテル利用者は、ホテル側で別敷地に準備している駐車場の利用を想定しています。</p>
【バスベイについて】		
77	<p>・バスベイについて、ここで利用できるのはどんなバスか。</p>	<p>・想定しているのは、路線バスと福祉乗合バスですが、高速バスの利用についてはバス事業者と協議をしているところです。</p>
78	<p>・早朝や夜行バスを利用する人が待てるスペースはあるのか。</p>	<p>・バス待ちスペースについては、今後具体的に検討していきます。</p>
【広場について】		
79	<p>・イメージ動画等を見ると広場に植栽している木々の根が盛り上がっているように感じられるが、今後、広場をイベントなどに活用していく際に平らになっている方が色々使い勝手が良いのでないか。</p>	
80	<p>・イベントスペースがなくなりただの広場になっている。にぎわいを求めるならば広場でなくイベントスペースが必要だと思う。例として、寒ダラ祭りなどを行える十分なスペースが必要です。図書館中心では、今の文化センターと変わりが無い。</p>	<p>・基本設計（案）では、築山風の芝生にケヤキを植栽することで、都市的な空間の中に潤いのある日常の広場を整備する計画としています。今後、具体的なイベントの開催による利用方法を考えながら、緑化のあり方を再度検討していきます。</p>
81	<p>・当初の案では駅側に広場があり、人が歩いているところを車で走るの不安だったが、広場が移ったので安心した。</p>	
【民間施設等施設全般について】		
82	<p>・ホテル運営会社は決まっていますか。建物の維持管理についての説明会はありますか。</p>	<p>・ホテルは現在の開発区域内でホテルを運営しているホテルイン酒田駅前が運営を行います。</p> <p>・維持管理については、今後、整備実施計画を策定していく中で検討をしていきます。その際に意見をいただくような場面は作りたいと思います。</p>
83	<p>・ホテルと図書館が連携しているのは、非常に面白い。ホテルの事業者は決まっているのか。また、ホテルに泊まることによる特典はあるのか。</p>	<p>・図書館が隣接しているので、特典として宿泊客が図書館の資料を自由に見たり、貸出を受けたりなどの連携ができるか検討していきたいと思います。</p>

酒田駅前地区第一種市街地再開発事業 施設建築物基本設計（案）の概要に関する意見募集の実施結果について

No.	意見・要望・感想	市の回答・考え方
84	<p>・ホテルのコンセプトが非常に重要である。単なるビジネスホテルになってほしくない。ライブラリーホテルのような、ここにしかないコンセプトを持ったホテルになると、まずこのホテルに行ってみたいという動きが出てくる。一人旅をする若い女性が増えており、ゆっくり本を読みながら滞在できることを売りにするのもいいと思う。</p>	<p>・ホテル事業者と意見交換を行っていききたいと思います。</p>
85	<p>・ホテルが1フロア増えたが、どこで提案を受けて決めたのか。ホテル側の意向か。</p>	<p>・ホテル事業者と光の湊(株)の協議により決まったところです。</p>
86	<p>・ホテルについて1階増えるとのことだが、権利変換分を超えていないかどうか。</p>	<p>・個別案件ですのでお答えできません。</p>
87	<p>・平面図の1階にホテルが2箇所あるが別のホテルが入るのか。</p>	<p>・平面図右側はホテルのカウンター等で、左側はホテルの朝食会場を予定しています。朝食会場については、複数の飲食店や物販等の計画も検討をしています。</p>
88	<p>・バンケット等イベントスペースが何時まで使えるのか。その時間を超過した場合、駅前商店街との連携などにより市全体への効果をどのように考えているか。</p>	<p>・ライブラリーセンターの開館時間については、現在の中央図書館の19時までから21時までで延長したいと考えています。勤め帰りの人が利用しやすくなり、駅前に来る機会も増えると考えています。 ・民間施設の営業時間は、まだ決まっていませんので、今後協議していきます。 ・酒田の情報発信を行っていくことにより、様々な波及効果が市全体に及んでいくことを期待しています。</p>
89	<p>・飲食、物販スペースがもっとあった方がいい。</p>	<p>・飲食や物販の商業施設は、駅前の賑わい創出につながりますので、市でも出店を期待しているところです。</p>
90	<p>・駅利用の人のために食堂（レストラン）などがあれば便利だと思う。</p>	<p>現在、光の湊(株)が民間商業施設の計画作りや出店交渉に取り組んでいます。</p>
91	<p>・観光客向けにも朝の7時くらいから利用できるお店や休憩場所が必要と思う。</p>	<p>・敷地内に24時間営業のコンビニエンスストアを誘致する予定です。コンビニエンスストアはイートインスペースのある店舗を予定していますので、早朝や休憩利用にも対応できるものと考えています。 ・ホテルの朝食会場について、宿泊客以外の利用ができるように検討をしていきたいと考えています。</p>
92	<p>・立派な施設ができたあとの、経営が大事と思うが、展望はどうか。</p>	<p>・事業者募集の際に事業性も踏まえた上での提案をもらっています。今後も市だけでなく民間事業者と協力しながら、進めていけるようにしたいと考えています。</p>
93	<p>・最終的に光の湊で維持管理していくのか。また、開発地の南側に飲み屋などいっぱいある訳だが、そちら側はまったく触れないのか。将来の展望はあるか。</p>	<p>・光の湊(株)は事業を進める会社ですので、維持管理は酒田市や新しい施設に入る人で協力して行う予定です。 ・今回の開発の対象地は、現在の暫定駐車場とホテルとホテルの両側の土地だけです。2年前にランドデザインを策定しましたが、中長期的には地元の熱意と地権者の同意などの条件が整えば周辺の整備も十分可能性はあると思っています。今回の開発がその起爆剤になるとよいと思っています。</p>

酒田駅前地区第一種市街地再開発事業 施設建築物基本設計（案）の概要に関する意見募集の実施結果について

No.	意見・要望・感想	市の回答・考え方
94	<p>・西松建設が公開プレゼンの時に、常駐社員を配置して将来にわたって未永く、管理運営に携わって面倒みると言っていた。しかし、周辺住民の説明会の中では、完成後2年までと期限付きであり、私はだまされたと思った。西松建設が撤退した後の管理運営は酒田市だけが行うのか。それとも他の事業者か。できてからのほうが大事であると思うのではっきりしてほしい。</p>	<p>・西松建設(株)の提案では、初めから2年間はまちづくりを支援していくという提案となっています。 ・完成後の施設の管理運営については、民間部分、公共部分がありますので、例えば管理組合を設けて運営していくなどのやり方があります。具体的にはこれから検討していきます。</p>
95	<p>・駅から訪れる利用者に対して壁などに「酒田市立図書館」「コンビニ」などの案内看板を作ったほうが分かりやすい。</p>	<p>・整備する施設は、複合施設で様々な機能が敷地内にありますので、各所に案内標識を設置するなどし、快適な利用ができるように努めていきます。</p>
96	<p>・ホテルに入る動線が気になる。駅に降り、ライブラリーセンターの中を通らないとホテルにいけないのか。道路沿いにホテルに向かうと荷捌きしかなく、入り口が分かりにくいがどうか。人の心理からすると、高い建物があれば遠回りせずに真っ直ぐ行くものと思う。この動線でうまくいくのか。</p>	<p>・駅利用者はケヤキ並木と広場を通り、ホテルに入ってもらいたいと思っています。また、ホテル利用者用の駐車場は、県道の反対側に用意すると聞いていますので、同じ動線で移動することになると思います。 ・駅側に計画した広場を敷地中央に移し、広場を中心にして色んな施設に行くことを想定していますので、分かりやすいサイン計画を行い誘導していきたいと考えています。</p>
97	<p>・ライブラリーセンターのオープンと全館のオープンの時期はいつになるのか。</p>	<p>・全館オープンは平成33年4月を予定しています。ライブラリーセンターは、駐車場が完成していないタイミングですが、全館オープン前にプレオープンをしたいと考えています。</p>
98	<p>・夜の建物全体のライトアップをして酒田駅前のシンボル・ランドマークの様に目立たせてほしい。</p>	<p>・今回は公共施設だけでなく民間施設もあることから、お互いに協力しながら、駅前にふさわしい酒田の顔として、また賑わい創出のため、ライトアップやイルミネーション等の取り組みについて検討していきます。</p>
99	<p>・ホテル、集合住宅、駐車場の屋上は、ただのコンクリートか。何か緑化にするなどの予定はないか。</p>	<p>・屋上部分に庇のようなものがありますが、調整会議で専門家の先生からの助言でデザイン的なアクセントで設けたものです。外観やデザイン、色合いを含めて詳細は実施設計で詰めていきます。</p>
100	<p>・駅前の1階には図書館を配置せず2階以上に設け、1階は酒田市を訪問する人々に関係し、酒田の情報・おみやげ等の集積を図った方が活性化するのは、せつかく良い場所が単目的の人々の場になるのはもったいない。</p>	<p>・観光客等本市を訪れる方への対応として、駅側の入口正面には観光情報センターを配置しました。 ・1階は図書館の中でも交流、賑わい、情報発信を想定した機能の充実を図ることとしており、公共性の高い空間を設けますので、図書館に用事がない人でも利用しやすい環境を整えたいと考えています。 ・お土産の販売については今後検討していきます。</p>
101	<p>・市道の付け替えという説明があったが、ここは歩行者だけなのか、それとも自転車等も通れるか。</p>	<p>・計画敷地内にある現在の市道は廃止し、集合住宅の裏側にある道路を拡幅することで、車両が対面通行できるように整備します。</p>
102	<p>・ジャスコがあったときに物販の車など地域の人が非常に迷惑した。車寄せの活用等どのように考えているか。</p>	<p>・図にある車寄せは、ホテルのお客様用であり、荷物の搬出入については専用のスペースを別に設けています。</p>

酒田駅前地区第一種市街地再開発事業 施設建築物基本設計（案）の概要に関する意見募集の実施結果について

No.	意見・要望・感想	市の回答・考え方
103	<p>・大きい建物が建つ場合に、周辺の環境との関係があると思うが、周辺住民との合意は済んでいるか。日照や風の問題があったと思うが、まだ説明はしていないのでないか。</p> <p>・施設周辺の皆さんは納得しているか。</p> <p>・私は反対であり、それをずっと言い続けている。</p> <p>・大きい建物が立つとなると、周辺地域や他の市民に対する影響もあると思う。</p>	<p>・近隣説明会をしており、基本的に反対という声は聞いていません。</p> <p>・地元の合意は得ていると受け止めています。</p> <p>・日照については6月の地元説明会で行っています。</p> <p>・風については9月20日の地元説明会で説明したいと考えています。</p> <p>・これまで説明会を重ねながらここまでできており、基本的には各種法令をクリアした形で事業を進めています。ただ、そういったお話しがあった場合は、個別に対応させていただきたいと思います。</p>
104	<p>・自治会の区域が再開発地区にかかっているが、そこに住んでいる住民はどうなるのか。</p>	<p>・区域に入っている住民については、着工前の明け渡しをお願いしていますので、それまでに転出していただくこととなります。関係する自治会には、今後、マンション住民の自治会加入などをお願いすることになると考えています。</p>
105	<p>・ホテル部分について建物を所有管理するのは日新開発であり、以前も今後酒田市と共同所有となると聞いたが、日新開発は共同所有の権利者になっているか。もしくは関連会社が名前を変えてなっているなどあるか。</p>	<p>・再開発は、区域内の土地すべてを合わせ、それぞれが持分にあわせ区分所有することとなります。</p> <p>・個別案件ですが、日新開発(株)は権利変換等により権利を所有することとなります。</p>
106	<p>・今の日新開発のビルには、居酒屋やスナックなども入っているが、図書館や子育て施設と同じ建物・敷地・組織体の中にこれらが同居するというのはいかがか。共存については違和感がある。</p>	<p>・公共施設以外はホテル、バンケット、レストラン、店舗となっています。仮に、日新開発ビルに入居しているお店が入るとすれば店舗部分になります。店舗部分については、光の湊(株)が民間商業施設の計画作りや出店交渉に取り組んでいるところです。権利者の入居や転出については協議中の個別案件ですのでお答えできませんが、ライブラリーセンターと同じ建物になりますので、業種や用途等については、市としても協議に参加しながら判断をしていきたいと考えています。</p>
107	<p>・今回の再開発事業の施工面も含めて、以前頓挫した酒田フロントスクエアの関連企業は参加するか。一つはホテルイン酒田が入ると聞いた、日新開発、ポヌールや施工会社があったと思うがいかがか。</p>	<p>・酒田フロントスクエアに関連していた会社としては、事業区域内に権利を持っているホテル運営者の(株)月見、レストランとバンケット運営者の(株)ポヌールと日新開発(株)がいます。いずれも現時点で参加することになっています。</p>
108	<p>・駅前に住んでいると日用品を買う場所がない。スーパーを誘致してほしいという要望は以前より言っているが誘致はできないのか。</p>	<p>・スーパーがほしいという声があることは承知しており、事業者募集の際にも募集要項にその旨を記載していましたが、スーパーを提案した応募者は1者もありませんでした。</p>
109	<p>・店舗部分にコンビニがあるが、浜田、琢成学区は高齢化率が高い上、日用品を買う場所がなく、買い物難民が出ている。もう十数年前から問題視されているが、ここにスーパーなどを設置することを要望したい。</p>	<p>・事業者への聞き取りでは、この場所に設置するには、採算が取れずに厳しいということで、事業性がないと誘致も難しいと考えています。ただ、最近はコンビニエンスストアでも生鮮食品を置いているところが増えていきますので、コンビニエンスストアで購入することも可能になると思います。何より、この施設が起爆剤となって駅前に賑わいが戻ってくれば、民間業者も乗り出してくるのでないかと期待したいと思っています。</p>

酒田駅前地区第一種市街地再開発事業 施設建築物基本設計（案）の概要に関する意見募集の実施結果について

No.	意見・要望・感想	市の回答・考え方
110	・なぜ図書館だったのか。周辺の高齢者など買い物に行く場所がないのでスーパーなど商業施設を入れるべきである。	・駅前整備にあたって民間事業者への調査を行ったところ、市では公共施設の整備が必要との判断に至り、行政課題としての位置付けや市民意見等を総合的に検討した結果、年間25万人以上が利用する集客力に優れた公共施設である図書館を整備することで、駅前が人で賑わう空間になると考えたものです。また、商業施設として、特にスーパーの整備を優先施設として民間事業者に調査しましたが、出店の可能性を示した事業者はありませんでした。ただし、今回の基本設計（案）では、B敷地の1階にコンビニエンスストアを計画していますので、スーパーの代わりになるものと期待しています。
111	・街路樹の樹種は何を予定しているのか。落葉対策はあるか。	・街路樹はケヤキを予定しています。敷地内の落ち葉は管理組合を組織し対応をしたいと考えています。また、周辺に散らばった落ち葉については地元の方に一定のご理解をいただきたいと考えていますが、他地域の状況なども参考に落ち葉対策や樹種の変更について今後検討していきます。
112	・電波障害はあるか。既存の共同アンテナはどうするのか。	・新しい施設により電波障害を生じる可能性があるところは光の湊(株)が対応を行います。 ・既存のアンテナについては、現在、運営している組合がありますので、その組合が対応することになります。現在は、関係者が各家庭に訪問し調査を行っているかと聞いています。なお、組合には質問があったことはお伝えします。
113	・風についての対策や周知はしないのか。	・酒田は風が強い地域ですが、今回の建物によりどのような状況になるか地元自治会の説明会でシミュレーション結果を報告しています。気になる方には個別に説明をしますので光の湊(株)にご連絡をお願いします。 ・吹いている風を弱くすることは出来ませんが、特に風が強くなるのが想定される施設の角地には、植栽等により風を分散するなどの対策を検討していきます。
114	・この施設により周辺の道路は、自動車交通量が増えるのでないか。信号を新たに設置するなどの対応はしないのか。歩道は整備するのか。	・今まで施設の無いところですので、交通量は増えるものと思います。また、特に、駐車場出入口に面している道路は、増えるものと思います。信号の設置は既存の信号が近くにありますが設置は難しいと思います。交通渋滞等の問題が起こるようであれば対策を検討していきます。 ・敷地内の建物が後退しますので市道の歩道ではありませんが、敷地内に歩行者通路の整備をする予定です。
115	・小学校の通学路になっているが安全対策は考えているか。	・通学路に面しているところは荷捌きスペースの出入口のため、施設関係車両が主な利用者になりますので、注意喚起を行っていきます。また、通学路交通安全プログラムに従い、必要に応じて学校関係者等と協議し、安全対策を検討していきたいと思っています。
【災害等緊急時の対応について】		
116	・市民アンケートの回答のところに「1階は浸水区域であり、図書館には不向き」という意見の人がいたが、市ではどう考えているか。	・事業地は津波の浸水区域ではなく、大雨の時に新井田川や最上川があふれた場合に一部浸水するエリアの中にあります。閉架書庫は2階にして貴重書は浸水から守れるようにしています。また、災害時の一時避難場所としての機能も持たせる予定としています。

酒田駅前地区第一種市街地再開発事業 施設建築物基本設計（案）の概要に関する意見募集の実施結果について

No.	意見・要望・感想	市の回答・考え方
117	・ガラスが大きくなっているが災害上は大丈夫か。	<ul style="list-style-type: none"> ・施設は新耐震設計という、非常に大きい地震でも破損しないものになっています。 ・ガラスについては、地震時に動く余裕があるように設計することで、ある程度開口が大きくても破損しないようにしています。
118	・防災についての出前講座で近隣施設への避難の話が出た。ガラス面について防災上心配である。災害時の受け入れなどどのように考えているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・北朝鮮のミサイル問題もあり、公共施設は開館時間中には受け入れていく方針となっています。夜間などは地域での話し合いになると思いますが、ライブラリーセンターは24時間体制ではないので、今後検討していきたいと考えています。ただし、ホテルは、24時間営業をしている施設ですので、民間施設ですが一時避難施設として可能であるか協議していきたいと考えています。
119	・北朝鮮のミサイルに対する避難場所として地下施設を作るべき。通常は駐車スペース等で使い、Jアラート発令時の非難に活用する。	<ul style="list-style-type: none"> ・地下施設を整備するには、地上に同様の施設を整備するよりも多くの費用と時間を要することから、今回の計画では地下施設を設けていません。 ・酒田駅前には大きい建物や地下道がありますので、地域の避難計画に反映していただければと思います。
【事業費について】		
120	・事業者提案からの変更項目で、ライブラリーセンターが2階から3階に、ホテルが7階から8階に増えたが、総事業費100何億円や市が30億円とあったが、この辺の金額変更は酒田市と関係ないということでしょうか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ホテルは民間施設なので基本的には民間が負担することになります。提案時点で総事業費102億円と提案がありましたが、規模が増えるので当然費用も増えてくるのが想定されますが、逆に減らせる部分もあると考えています。具体的な金額はこれから試算することになります。
121	・施設規模が大きくなっている。予算が増額されると思われるが、市としてはどうなのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・整備費の精査は今後行うこととなりますが、ホテルや駐車場などが当初より大きくなっているため、予算が増えると想定されますが、削減できる箇所もあると考えています。今は西松建設㈱から提案された102億を基本に検討をしています。また、市の購入部分については、当初と変わらず27億円を基本に検討していきます。
122	<ul style="list-style-type: none"> ・酒田市の今年度予算で、この事業に対して5億3790万という莫大な金額が出ている。使い道について、基本的に光の湊への補助金としか書いていないが、実際何に使っているのか。 ・実際の整備事業だけに係わるものだけであるか。例えば今ホテルが営業されているわけであるが、こちらがその時期まで営業できるようにといった、営業補填といったものは全くないということでしょうか。個別だが公共に関わる部分なので答えて欲しい。 ・全体事業費の102億円のうち、酒田市の買取りが27億円ということですが、今年度の市の予算は含まれるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・光の湊㈱が行う基本設計や実施設計、土地整備費などにかかる補助金等です。 ・個別案件ですのでお答えできませんが、今ホテルが営業している中で、補償費を支払うことはありません。 ・再開発の総事業費の中で酒田市が負担する27億円の公共施設購入分には設計費なども含まれています。 <p>102億円には、国・県・市の補助金が充てられますので、それを引いて残った額にこの施設購入費が充てられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回の酒田市の予算の約5億円が、施設購入費の27億円に含まれているのかという質問について、残り22億円であるという意味ではありません。総事業費の102億円の中に5億円が含まれているということです。 ・最終的に事業をすべて実施した中で、補助金を引いて酒田市の持分として27億円が充てられるということになります。

酒田駅前地区第一種市街地再開発事業 施設建築物基本設計（案）の概要に関する意見募集の実施結果について

No.	意見・要望・感想	市の回答・考え方
123	・酒田市が支出するのは27億円プラス5億円ということでよいか。来年以降もそういうものが加えられていくということでよいか。最初からそのつもりだったのか。自分は酒田市がこの事業に対して27億円しか使わないと思っていた。	・今回支出する5億円は補助金等であり、この額は施設購入費27億円とは別になります。 ・市街地再開発事業の仕組みとしては、総事業費から国県市の補助金を差し引いた額を、新しい施設を所有する人達が負担するものです。国県市の補助金は事業完了まで出来形にあわせ、毎年度交付することになります。
【その他】		
124	・これから市民意見を伺っていくということであるが、どこまでの変更が可能なのか。	・これから設計の骨格部分を変えていくのは、難しいと考えています。それ以外で可能なものは、10月中旬までの間に反映させていきたいと考えています。さらに、その後、実施設計の作業になりますが、その中でも検討する機会は設けたいと考えています。
125	・説明でカタカナと英語が多くて分かりづらい。	・分かりにくく大変申し訳ございません。注釈を入れるなど対応していきます。
126	・酒田駅に出来ることは良いことだと思う。	・計画通り整備できるよう取り組んでまいります。
127	・20年以上も出来なかったところによく頑張って計画して建設。大変ありがたいです。酒田市が伸びるために大いに頑張って造って下さい。酒田市よりノーベル賞が出る市民が出ると嬉しいです。夢を持って事業をやってください。大賛成です。	・計画通り整備できるように取り組んでまいります。
128	・市民説明会、初めて参加しましたが過激な質問者がいるのも当然と言えば当然だが大変だなあと思いました。私個人の質問は明るい未来に向けての提案でしたが今回は言えませんでした。またの機会に出していきたいと思います。	・発言できない状況になってしまい申し訳ございません。今後ともよろしくお願ひします。
129	・今回、いかなることがあってもこの計画はやり遂げないといけないと思うが、ダメになることは一切ないか。	・中止することにならないよう、市も民間も力を合わせて取り組んでいます。ただ、この先、天変地異などどんなことがあるかわからないので、100%ないとは言い切れません。
130	・開発区域への参入に同意いただけない地権者は入らないのか。	・現時点での参入は見込まれていません。
131	・敷地をみると、細長く空いている土地があるが何か。	・再開発区域として承諾をいただけなかった土地ですので、区域から外れているところです。
132	・率直に言ってとても立派でもったいない。地元住民が果たして何人利用するのか。観光客など駅前に来る人からは、お土産を買うところも食事するところも何も無いと言われている。ここだけが立派になっても周りには食事するところも何も無いままでないか。	・ライブラリーセンターには多様な居場所を整備しますので、地元の方にも是非利用してもらいたいと思います。 ・光の湊(株)では、民間商業施設として食事ができる店舗を計画していますが、計画中のため詳細は決まり次第お知らせできればと考えています。また、この施設が駅前の活性化の起爆剤になれば良いと思っています。

酒田駅前地区第一種市街地再開発事業 施設建築物基本設計（案）の概要に関する意見募集の実施結果について

No.	意見・要望・感想	市の回答・考え方
133	<p>・作る必要があるのですか。人も減ってきているのに、もっと別のお金の使い方があると思います。例えば、中町通りと連携して中町の中にフリースペースを作り、そこに来たら食事割引券をもらえるとか。</p>	<p>・酒田駅の正面に位置する本地区は、酒田の玄関口として、約20年間に渡って未利用の状態が続き、早期利用について多くの意見をいただいてきましたが、これまで民間事業者が整備に取り組んできたものの2度中止するなど、とても厳しい状況下にありました。そこで、市が公共施設の導入を決定し、民間施設整備と協力することで、ようやく今回の事業が計画されたものです。整備には多くの費用が必要となりますが、国や県の補助金を活用するなどし、市の負担を抑えられるように考えていきます。</p> <p>・中町のフリースペースとして今年4月に中町にぎわい健康プラザがオープンしました。施設内には、自由に利用できる交流スペースを設けていますのでご利用いただければと思います。</p>
134	<p>・酒田駅、その周辺を利用しながら駐車場（高速バスに乗る際の駐車場も）の確保。待合室の確保、図書館も良いが観光客へのおもてなし（駅内にも物産館くらいのもがあると良い）。駅東へすぐ行ける道路もほしい。</p>	<p>・266台が駐車できる立体駐車場を整備します。駅前には時間貸しの駐車場が少ないので、そういう面からも利用しやすい駐車場にしたいと考えています。</p> <p>・待合室としては立体駐車場の1階部分にバスの待合スペースを設ける予定です。</p> <p>・観光客へのおもてなしとして、駅側の入口付近に観光情報センターを設け、市の情報を発信するとともに、観光案内のスタッフを配置します。</p> <p>・駅東への道路は、以前から地元自治会からも要望をいただいているところです。整備には鉄道事業者との協議が必要なため、すぐに実現することはできない状況にあります。また、以前に調査した結果として、整備費に約50億円を要することも課題の一つとなっています。</p>
135	<p>・酒田は観光の場所があちこちにあるので、自転車で川向こうまで行くのは大変。美術館、記念館などをまわるタクシーが低料金であればいい。バス時間の間隔が長い。</p>	<p>・今回の施設には観光情報センターを設けますので、目的地までの最適な案内ができるようにしていきたいと思います。また、市内のタクシー会社では、タクシー観光として2時間コースなど様々なプランを用意しています。複数人で利用することで1人あたりの価格が抑えられるので、情報提供の仕方も工夫したいと思います。</p> <p>・バスの運行については、具体的には地域公共交通網形成計画で検討をしています。特に市街地においては駅前、中町、日本海総合病院を軸にバスルートの拠点として強化を検討しており、本施設へのアクセス向上にも繋がればと考えています。</p>
136	<p>・パネル展示に構造図の簡単なパンフレットを置いてほしい。</p>	<p>・今回は基本設計（案）であるため、パンフレットの作成はしていません。今後、基本設計の確定版ができましたらパンフレットのような概要書を作成し、配置したいと考えています。</p>